

ハマ・アップだより 第27号

平成 25 年 3 月 8 日

授業改善支援センター

学年末・春季休業日前後の開館日、開館時間

	日	月	火	水	木	金	土
3月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
4月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13

休業日に合わせ、その前後のハマ・アップの開館日は、左表のようになります。
(斜線部分は休館日)

なお、開館時間は下表の通りです。

開館時間

ハマ・アップ情報は、メール配信も行っています。(下記参照)

3月19・21・22日 4月5・9・10・11・12日	13:00～20:00
3月23・26・27・28・29日、4月2・3・4・6・13日	10:00～18:00

☆☆☆新着図書が

どんどん入っています。☆☆☆



ハマ・アップ通信

(ハマ・アップ情報メール通信)

授業づくり講座や新刊案内などの情報を配信するメールマガジンを開設しています。

情報料は無料。

(受信料は除きます。)

携帯電話から登録できます。



お願い

各学校の研究主任、区・市研究会の担当(庶務等)の方は、作成した学習指導案・研究資料等を4方面のハマ・アップまで、それぞれまとめてお送りください。なお、区研究会は区ごと、市研究会は研究会ごとにまとめてお送りください。

ハマ・アップ	東部	西部	南部	北部
電話	671-3750	336-3741	843-6371	944-5966
FAX	663-0152	336-3761	843-6372	944-5967

【フレッシュ先生の授業・学級づくり講座】

西部ハマ・アップ

12月 8日(土)

緑園西小学校 齋藤 礼子教諭

個を大切に、豊かな言語能力を育てる単元づくりと言語環境づくりの工夫

～4年 国語 「仕事リーフレットをつくり、友達に紹介しよう」の単元を通して

学級づくりをしていくうえで・・・

- ①高学年としての意識付け
 - ②しっかりとした学力
 - ③司書教諭であり、図書担当としてできること
- 国語の授業をするにあたって大事にしてきたこと
- ①どのように一人ひとりを見つめていくか
 - ②子どもたち同士のかかわり合い
 - ③言語活動の充実
 - ④言語環境を整える



【アンケートより】

- ・国語での実践でしたが、この単元をつくっていくために学年を通して身に付けさせたい力や活動を見通しているところを、私も大切にしていきたいと思いました。また、先生自身が取材、見本づくりをしっかりとされていることも見習いたいです。教師自身がやってみる、楽しく活動していくよさを本日はたくさんご提案いただきました。年度末のまとめの時期に向けて、授業で実践できることを学級づくりとつなげて、子どもたちと共に学んでいこうという思いが強まりました。
- ・実践を聞いて、子どもの実態を把握すること、単元で身に付けさせたい力から単元のゴールを設定し単元の計画を立てていくことの大切さを学びました。自分是一つひとつの単元、一つの授業の流れを考えることで頭がいっぱいになっていました。見通しをもって学習計画を立てること、子どもの実態を深く理解することに努めていきたいです。この講座に参加してよかったです。

北部ハマ・アップ

12月15日(土)

下田小学校 加々宮 真紀子教諭

～だれにでも「分かる」「できる」道徳の授業づくり学級づくり～



「学習課題を自分のこととしてとらえることができるような事前の取組」

「資料を扱うポイント」

「今の自分を振り返ることができるような指導の工夫」

- ①学校のカリキュラム
- ②子どもたちの実態
- ③学習課題と本時につかませたい価値
- ④資料を選ぶ
- ⑤発問を組み立てる

【アンケートより】

- ・「みなさんこんにちは！」と明るく元気で表情豊かな加々宮先生に引き込まれました。道徳の組み立て方を勉強させていただきにきましたが、それよりもベースに先生の雰囲気、授業、子どもに対する姿勢が大切であることを教えていただきました。
- ・道徳の時間を実践するに当たって、とても勉強になりました。今すぐにでも使えるアイデアや方法もお聞きし、活用させていただきたいと思いました。

東部ハマ・アップ 花咲ビルに移転！

東部ハマ・アップは横浜市教育文化センターから、花咲ビル4階に移転します。

移転に伴い3/16～4/1まで休館となります。他方面ハマ・アップをご利用ください。